

令和4年度～令和8年度 遠賀町生涯学習まちづくり実施計画

	前計画で改善が必要とされた項目
	前計画で取組み十分とされたが継続して取り組む項目
	新規項目

1. ライフステージに応じた学習機会の充実・交流の促進

No.	ア. 生涯学習に関わる施策・事業	イ. 事業ごとの目標	ウ. 目標達成に実施した工夫					エ. 事業ごとの目標達成状況					担当課・係
			多くの人が学べる工夫	学びを活かす工夫	つながる工夫	情報を届ける工夫	楽しく学べる工夫	R04	R05	R06	R07	R08	
1	わんぱく教室の周知と内容の充実 →令和5年度以降、事業を廃止（おんがみらいテラス指定管理者が類似事業を実施）	参加人数 380人/年	広報、HP、赤ちゃん訪問時、4か月健診時に、教室について案内実施。	自宅でも実践できるように、身近なもの（新聞紙、牛乳パック等）と使ってのおもちやづくりを実施。	リトミックや様々な遊びを通し、参加者と交流。	広報、HP、赤ちゃん訪問時、4か月健診時に、教室について案内実施。	毎回、その季節にあった行事を開催。	121人(令和5年1月末)	—	—	—	—	健康こども課・健康対策係
2	すくすくひろばの継続実施	参加者数維持 16組/月	広報、HP、赤ちゃん訪問時、4か月健診時に、教室について案内実施。	専門職による育児相談を実施し、発達に確認や離乳食の進め方などを説明。		広報、HP、赤ちゃん訪問時や4か月健診時に、事業について案内実施。	ベビーマッサージ等のオプションを希望者に実施。	参加者平均6.9組/月(令和5年1月末)	16組/月	16組/月	16組/月	16組/月	健康こども課・健康対策係
3	子育て支援ひろば「ぐっぴい」の利用促進	利用者数 5,000人/年	広報、HP、社会福祉協議会HP、赤ちゃん訪問時、施設について案内実施。	マーフィーさんの英語タイムを年に3回実施。その他親子で出来る講座等の実施を月1回程度実施。	子育て親子の交流の場の提供と交流を促進 地域の子育て関連情報の提供 ボランティア団体の協力による催し物、地域交流の講座の開催。	広報、HP、赤ちゃん訪問時に、事業について案内実施。 町や社会福祉協議会のHPによる情報の発信。	子どもに人気のハロウィンやクリスマス会、七夕などのイベントを実施 親子で学べる親子ヨガ教室の開催。 夏には水遊びも実施。	ふれあいの里2,180人 中央公民館 474人 (いずれも令和5年1月末) ※R5年度からは、おんがみらいテラス指定管理者へ事業移管	8,000人/年間	8,000人/年間	8,000人/年間	8,000人/年間	健康こども課・子育て支援係
4	職場体験事業の充実	職場体験への参加						新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、R4は事業中止					学校教育課・学校教育係
5	子どもの体験活動の機会拡充	参加人数 各回20人		宿泊研修の事前研修として4回の日帰り研修とした 各回で児童一人一人の振り返りとともに感想の共有を行った。	ボランティアと企画し、各種活動もボランティア講師に依頼した。	学校の協力を得て、対象（4～6年生）全員に募集チラシを配布した。	防災をテーマとしながらも、子ども達が楽しめる活動をボランティアと考えた。	全5回、児童参加数延べ126名（平均25.2人）					生涯学習課・社会教育係
6	遠賀町民学習ネットワーク事業の充実	①追加指導項目数 5件（累計）	新たに3項目の有志指導者を発掘し、より多くのメニューが提供できるようにした。					3件（ライター・言葉ワーク・自分史）					生涯学習課・社会教育係

令和4年度～令和8年度 遠賀町生涯学習まちづくり実施計画

	前計画で改善が必要とされた項目
	前計画で取組み十分とされたが継続して取り組む項目
	新規項目

2. いつまでも健康な心と身体づくり

No.	ア. 生涯学習に関わる施策・事業	イ. 事業ごとの目標	ウ. 目標達成に実施した工夫					エ. 事業ごとの目標達成状況					担当課・係	
			多くの人が学べる工夫	学びを活かす工夫	つながる工夫	情報を届ける工夫	楽しく学べる工夫	R04	R05	R06	R07	R08		
1	遠賀町体育協会の周知と充実	大会開催数 26大会	大会参加者募集については、広報でお知らせしている。	それぞれの団体の日頃の練習の成果を発表する場として、大会を企画した。	各大会は、それぞれの部会が主となって企画、実施している。	大会参加者募集や結果については、広報でお知らせしている。		26大会実施(2～3月実施予定分含む)						生涯学習課・スポーツ文化係
2	各種スポーツ教室等の充実	スポーツ少年団の会員の増 R08で220人 (R03で206人)	参加者の募集は、広報だけではなく、小学校でチラシを配布してもらった。	教室実施の際に、町内のスポーツ少年団を紹介して、競技を続けてもらうよう誘導している。		参加者の募集は、広報だけではなく、小学校でチラシを配布してもらった。教室開催の様子を広報でお知らせした。	プロやその道の有能な指導者を講師として招聘し、それぞれの競技の楽しさを学んでもらった。	R04. 12現在216人(10人増)						生涯学習課・スポーツ文化係
3	スポーツ推進委員の研修会等への派遣	研修会への派遣		研修で学んだことを基礎にして、ニュースポーツ教室を実施してもらった。	定例会議を実施して情報共有した。		北部地区の研修会は、各市町から選出された委員が企画して実施しており、様々な研修が企画されている。	県や北部地区、遠賀郡の研修会に参加してもらい、推進委員の知識や技量を高めてもらった。 【指導派遣実績】 ・かけっこ教室3名 ・学童スポーツ教室8名 ・スロージョギング教室3名 ・福祉フェア(障がい者スポーツ)6名						生涯学習課・スポーツ文化係
4	遠賀町総合型地域スポーツクラブの支援	会員増	参加者の募集は、広報だけではなく、小学校でチラシを配布してもらった。かけっこ教室は、会員以外の人でも参加できるようにした。	運動会で活躍できるよう、かけっこ教室は、小学校の運動会前に実施した。		参加者の募集は、広報だけではなく、小学校でチラシを配布してもらった。		新型コロナウイルス感染症の影響があり現状維持。						生涯学習課・スポーツ文化係
5	健康寿命の延伸を目的とした運動教室の実施	実参加人数 50人		自宅でもできる運動を取り入れ、運動の習慣化を促している。	リピーターを増やすことで参加者同士の顔なじみの関係性を作る。	町報に記事を掲載。また、窓口にてちらしを配布。	年間2回の体力測定を行い、教室参加の効果について実感できるようにした。	参加者数16.2人/回						福祉課・包括支援係

令和4年度～令和8年度 遠賀町生涯学習まちづくり実施計画

	前計画で改善が必要とされた項目
	前計画で取組み十分とされたが継続して取り組む項目
	新規項目

3. 多様な学習機会の創出													
No.	ア. 生涯学習に関わる施策・事業	イ. 事業ごとの目標	ウ. 目標達成に実施した工夫					エ. 事業ごとの目標達成状況					担当課・係
			多くの人が学べる工夫	学びを活かす工夫	つながる工夫	情報を届ける工夫	楽しく学べる工夫	R04	R05	R06	R07	R08	
1	ちびっこ農園・芋掘り体験事業の継続による食と農業に関する教育の推進	事業継続		総合的な時間に食に対する関心を高める為に、教材として利用している。		広報や学校・学級だよりで、ちびっこ農園について情報を発信している。	収穫したもち米は、餅にして作った児童本人が食べられるようにしている。	全小学校の5年生(約194名)					学校教育課・学校教育係
				小学生の農業体験は学校の授業のカリキュラムとして行っている。芋掘り体験は商工会の活動として行っている。	農業体験は農業者が耕作を行っており、児童への指導等実施。芋ほり体験はシルバー人材センターが維持管理等や支援等を行っている。		農業体験は田植えや稲刈りを体験し、そのもち米で作ったもちを児童に配布している。	小学校3校で5年生が農業体験を実施した。芋ほり体験は保育園3園及び幼稚園1園で実施					産業振興課・農業推進係
2	ゴミの減量とリサイクル活動の推進、地球温暖化対策の推進に関する情報提供	広報やイベントで年1回以上情報提供	【パネルクイズ】イベントで行うことでより多くの人が学べる機会になった。			広報での情報提供。	【パネルクイズ】クイズ形式にして、楽しみながら学べた。	人権フェスタにて地球温暖化対策に関するパネルクイズ 1回 広報での情報提供 7回					住民課・環境衛生係
3	環境教育のための学習の場の充実	講座開催数 14回(累計)	【映画】開催日を土曜日にした。	【映画】題材を身近なものにした。		【映画】広報やHPでの周知関係団体へチラシを配布した。		ダンボールコンポスト利用講座2回 「もったいないキッチン」映画上映会1回					住民課・環境衛生係
4	男女共同参画企画講座	参加者の満足度 大変良かった・良かった 80%以上				広報、HPに加え、町内企業に周知を行った。	女性の視点で考える防災講座やSDGsに関する講座など、様々な視点で参加者が日常を見つめなおせるような内容とした。	①受講生：65名 延べ参加人数：96名 ②良かった等92.6%					住民課・協働人権係

令和4年度～令和8年度 遠賀町生涯学習まちづくり実施計画

	前計画で改善が必要とされた項目
	前計画で取組み十分とされたが継続して取り組む項目
	新規項目

5	協働のまちづくり出前講座	参加者の満足度 大変良かった・良かった 80%以上				広報、HPに加え、 区長会に周知を行 った。	講座申込者に興味 関心を持ってもら えるよう内容の見 直しを年1回各課に 依頼し、受講者の 選択肢を広げてい る。	①延べ503名参加 ②良かった等100%						住民課・協働人 権係
6	12月人権週間講演会	参加者の満足度 大変良かった・良かった 80%以上				街頭啓発、広報等 に加え、関係団体 等に周知を行っ た。	郡内4町・中間市で 連携し5年に1度実 施している人権 フェスタを開催 し、人権講演会 他に、東京パラリ ンピックの競技に もなったボッチャ 体験や環境啓発 コーナーパネル展 &クイズを実施し た。	①322名参加 ②良かった等99.5%						住民課・協働人 権係
7	様々な課題に関する人権教育事業の実施	①人権講演会参加者 250人/回 ②人権講演会アンケートの「よかった」 等90%以上				街頭啓発、広報等 に加え、関係団体 等へも周知を行っ た	人権講演会を前面 に出さず誰もが興 味を持つよう、目 を引くようなチラ シ・演題とした。	①153名参加 ②良かった等94%						生涯学習課・社 会教育係
8	ニーズに即した成人教育の実施（寿大学・ 成人講座等）	①寿大学受講者 75人 ②成人講座 受講率 80%（受講者/募集 数） ③アンケート結果等を反映した講座数 5件（累計）	①公開講座におい ては無料または誰 でも参加可能とし た。②受講費や材 料費を抑え、参加 しやすい環境を整 えた。	①受講者が講座で 学んだことを家庭 などでフィード バックさせた（男 の料理教室など） ②日常生活の中で 学ぶきっかけづく りとした。	寿大学の「足もみ ヨガ」や成人講座 の「脳トレ麻雀」 の受講者について は、講座終了後、 自主活動サークル としての活動につ ながった。	広報及び地区公民 館や町内公共施設 等にポスター掲示 して周知を行っ た。	①参加者の希望の 多い健康問題に関 する講座を増やし た。 ②持参品を極力少 なくし、活動に集 中できるように配 慮した。	①受講者 45人 ②77%（44人/57人） ③1件					生涯学習課・社 会教育係	
9	食生活改善推進会周知と会員数の増加	会員数 60人	レシピ集を配布し 啓発。地域活動を 通し食生活改善を 推進普及した。	食生活改善推進会 の郡伝達や町伝達 を通し、学びを共 有した。	地域活動で住民と つながり、町内生 産者とも食材を通 じ連携した。	YouTube動画配信 (月1回)、インス タグラム、おなが めしブログ、広報 を通じレシピを配 信。	小学校料理教室や 動画配信を通じて 若い世代にも楽し く学べるよう工夫 した。	会員数40名	45名	50名	55名	60名	健康こども課・ 健康対策係	

令和4年度～令和8年度 遠賀町生涯学習まちづくり実施計画

	前計画で改善が必要とされた項目
	前計画で取組み十分とされたが継続して取り組む項目
	新規項目

10	ホームページ「おながめし」の情報更新と充実	メニュー掲載 1件/月	おながめしレシピをYouTube動画配信(月1回)、ブログ更新(月1回)実施。	おながめしレシピを分かりやすく配信し、地産地消も啓発した。	若い世代にもレシピを見てもらうため、YouTubeやInstagramでも配信。	YouTube動画配信、Instagram、おながめしブログ、広報を通じレシピを配信。	調理風景や季節感を大切に、食材の紹介等を入れつつ配信。	メニュー掲載1件/月	メニュー掲載1件/月	メニュー掲載1件/月	メニュー掲載1件/月	健康こども課・健康対策係
		アクセス数 5000件/年		ブランド品ができるまでの工程を配信している。		常時、必要に応じて情報更新を行った。	写真などを多く配置し、親しみやすいように配慮している。	アクセス数 5829件/年				産業振興課・農業推進係
11	消費者トラブル未然防止のための情報提供と出前講座の継続実施	情報提供:24回/年 出前講座:5回/年			各地区で見守り活動などを行う役員に対し情報提供を行うことで、消費者トラブルの解決や未然防止につながった。	講座の参加者に合わせた資料の配布や映像を使った説明など、分かりやすい情報提供を行った。	出前講座では、講話だけでなく、クイズや心理テストなど参加型の内容も取り入れた。	情報提供:20回 出前講座:3回				産業振興課・商工振興係
12	防災ハザードマップなどを活用した防災知識の普及と啓発の強化	出前講座 3地区/年	各区、自主防災組織に呼び掛けを実施した。	町内一斉避難訓練前に全地区実施した。				防災ハザードマップの改訂に合わせ、15地区で出前講座を実施				総務課・防災安全係
13	関係機関や地域住民が一体となった実効性ある防災訓練の実施	10地区/年	参加団体との連携が図れるよう、訓練内容に確認事項を用意。問題点の抽出が図れた。			防災行政無線・回覧・HP・LINE等で訓練実施及び参加を呼び掛け、住民参加型の訓練が実施できた。		町、全23区自主防災組織、消防団・1介護事業所が参加して町内一斉避難訓練を実施。災害時の避難所運営及び連携体制を確認した				総務課・防災安全係

令和4年度～令和8年度 遠賀町生涯学習まちづくり実施計画

- 前計画で改善が必要とされた項目
- 前計画で取組み十分とされたが継続して取り組む項目
- 新規項目

4. 支え合いのひとづくり・まちづくり														
No.	ア. 生涯学習に関わる施策・事業	イ. 事業ごとの目標	ウ. 目標達成に実施した工夫					エ. 事業ごとの目標達成状況					担当課・係	
			多くの人が学べる工夫	学びを活かす工夫	つながる工夫	情報を届ける工夫	楽しく学べる工夫	R04	R05	R06	R07	R08		
1	子どもの安全確保	地域・関係団体と協働での見守り等の活動 20回/年			開始前に参加団体の紹介の時間を設け、団体同士が知り合うきっかけとした。	以前からの協力団体へのお知らせと、広報やHPでも参加者を募集している。	車両1、徒歩3のコースとし、各自が希望するコースに参加できるようにしている。	6回実施延383名参加（3月に1回予定）						生涯学習課・社会教育係
2	ボランティア活動への支援・活性化（ボランティア人材バンク等）	①ボランティア人材バンク登録者 50人 ②ボランティアと企画した事業の実施 3件（累計）		活動体験教室実施時の打ち合わせと反省会を行った。	活動体験教室での各種活動もボランティア講師に依頼した。		活動体験教室については、ボランティアが中心となって企画した。	①登録者35人 新規登録2人 ②5回の体験活動教室実施（3月に1件予定）					生涯学習課・社会教育係	
3	ボランティアによる学校教育の支援（ふれあいスクール等）	①支援の回数 30回/年 ②活動したボランティアの数 100人/年						①②コロナ禍の為派遣中止					生涯学習課・社会教育係	
4	地区公民館長研修の継続と公民館対抗行事の実施	研修2回/年 対抗行事3回/年		研修会は、全館長に周知して多くの人に参加してもらった。対抗行事は、新型コロナウイルス感染症予防のため3大会とも中止した。	公民館長会議の中で、2地区の館長より、地区の状況や実践発表をもらい情報共有した。		研修会は、全館長に周知して多くの人に参加してもらった。対抗行事は、新型コロナウイルス感染症予防のため3大会とも中止した。						生涯学習課・スポーツ文化係	

令和4年度～令和8年度 遠賀町生涯学習まちづくり実施計画

- 前計画で改善が必要とされた項目
- 前計画で取組み十分とされたが継続して取り組む項目
- 新規項目

5. 町の魅力再発見、文化づくり														
No.	ア. 生涯学習に関わる施策・事業	イ. 事業ごとの目標	ウ. 目標達成に実施した工夫					エ. 事業ごとの目標達成状況					担当課・係	
			多くの人が学べる工夫	学びを活かす工夫	つながる工夫	情報を届ける工夫	楽しく学べる工夫	R04	R05	R06	R07	R08		
1	ALT派遣事業の継続実施	ALT派遣		校内の廊下や階段、教室などに掲示している単語に英語表記をつけるなど、日常的に英語に接する環境を作っている。			ALTの先生に親しみを持てるように、2ヶ月に1回、広報にALTの先生の記事を掲載し、自身の情報を発信している。	児童・生徒が英語に興味を持って楽しく学べるように、簡単な英単語を使って会話のキャッチボールを行うなど、学びやすい雰囲気づくりを行っている。	小学校：3～6年生（約720名） 中学校：1～3年生（約540名）					学校教育課・学校教育係
2	町の魅力の情報発信	アクセス数 160万件/年					きめ細かな情報提供を実現するため、各課からホームページを更新できるようなシステムを導入した。		ページビュー数 123万件/年 (R4/1/1～R4/12/31)					企画政策課・広報係
3	多文化共生の講座	参加者の満足度 大変良かった・良かった 80%以上	多国籍の人が楽しめる企画を立案した。		国際交流クラブと協働し企画・実施した。	広報、HPに加え、町内企業に周知を行った。	参加者が気軽に話し合えるような和やかな雰囲気づくりに努めた。また、ボビナム教室ではスポーツを通じて多文化共生への理解を深められるようにした。	①ワークショップ：23名 ボビナム教室：30名 ②良かった等95%					住民課・協働人権係	
4	文化財の適正な保存	未指定の文化財に関する調査					古文書燻蒸について広報への掲載とともに、既知の古文書所有者へは個別にお知らせしている。		個人所有の古文書等も町所有・保管の古文書合わせて燻蒸を行った。調査の進捗状況等については文化財保護委員会で報告予定。					生涯学習課・社会教育係

令和4年度～令和8年度 遠賀町生涯学習まちづくり実施計画

	前計画で改善が必要とされた項目
	前計画で取組み十分とされたが継続して取り組む項目
	新規項目

5	文化財の有効活用	町HP, 広報による情報提供 3回 (累計)	島津のヤマザクラのライトアップ事業に関連してフォトコンテスト (フォトまる2023) を開催予定で、島津・丸山歴史自然公園を訪れ、文化財に触れるきっかけづくりを行っている。		ヤマザクラライトアップ事業については実行委員会開催で方針等を決定している。	町HP及び地区公民館、公共施設などに文化財関係イベントについて情報を周知予定。		島津のヤマザクラについて、生育環境の改善を行った (2・3号木) 3月中旬より島津のヤマザクラライトアップ事業を実施予定。					生涯学習課・社会教育係
6	地域伝統芸能の保存継承	記録作成の充実と保存・継承に関する支援		R3実施の無形民俗文化財 (祭り・行事) に関する聞き取り調査結果をもとに、コロナ禍で規模縮小・休止となっている各地区の伝統行事に関する保護手法の検討中。	2地区の山笠行事について、行事の開始時より同席し、それぞれの地区での運営状況を記録した。	町HPにおいて新型コロナウイルスの影響で3年振りに開催される島津・老良の山笠行事について周知を行うとともに、行事の様子を広報9月号に掲載できるよう働きかけた。		文化財保護委員会で報告予定。					生涯学習課・社会教育係
7	町文化協会への支援	会員数 460人		新型コロナウイルス感染症予防対策を実施した上で、各部会の発表会等を実施した。	各部会より代表者が集まり、事業を進めていくため定例の会議を実施して情報共有した。	広報に協議会の会報を載せ、情報発信した。		会員数419人 (対前年比40人増)					生涯学習課・スポーツ文化係
8	町民文化祭の継続実施	来場者数 1,700人			文化祭実行委員には、町内の文化団体も参画しており、協議しながら実行した。	町内の店舗等に依頼してポスターを啓示させられたり、広報にプログラムを折り込んだりして周知した。		来場者数1,540人 (R3 1,486人) ※新型コロナウイルス感染症予防のため金曜日のお茶会は実施せず。					生涯学習課・スポーツ文化係

令和4年度～令和8年度 遠賀町生涯学習まちづくり実施計画

- 前計画で改善が必要とされた項目
- 前計画で取組み十分とされたが継続して取り組む項目
- 新規項目

6. 学習拠点の利活用															
No.	ア. 生涯学習に関わる施策・事業	イ. 事業ごとの目標	ウ. 目標達成に実施した工夫					エ. 事業ごとの目標達成状況					担当課・係		
			多くの人が学べる工夫	学びを活かす工夫	つながる工夫	情報を届ける工夫	楽しく学べる工夫	R04	R05	R06	R07	R08			
1	図書館の適正運営	指定管理者との定期的な連絡調整会議 6回/年		情報交換だけではなく、事業内容の調整も行っている。	日々の連絡・相談も行っている。					5回実施済み 2月に6回目予定					生涯学習課・社会教育係
2	地区公民館施設補助	地区の要望を把握し協議を進める					公民館長会議や区長会の際に事業内容を周知した。			3地区の公民館施設改修補助を実施した。					生涯学習課・スポーツ文化係
3	遠賀総合運動公園の管理運営業務	新規事業毎年1事業以上	教育委員会主催で、スポーツリズムトレーニング教室を実施したが、内容が良かったということで、来年度のスクール開校に向けて協議している。		防災運動会に企画段階から参画してもらった。		SNSを利用した情報発信を強化した。	多くの人に親しみを持ってもらえるよう、総合運動公園に関する川柳コンテストを実施した。	新規事業として、多くの人に親しみを持ってもらえるよう、総合運動公園に関する川柳コンテストを実施した。 新たな試みとして、スポーツリズムトレーニングスクール開校(令和5年4月)に向けて協議している。						生涯学習課・スポーツ文化係
4	ふれあいの里における福祉事業・生涯学習事業の充実	指定管理者による提案自主事業の実施	指定管理者による様々な定例教室の実施に加え、夏休みは子ども教室を実施するなど多くの人が学ぶ機会を創出した。	事業(教室)内容が、健康な生活や生きがいに密接した内容となっている。	参加者同士等の関わりや企業とのタイアップによる教室の実施により、新たな人と人のつながりが生まれている。		参加する人の興味を引き出し学ぶことの大切さを感じられる事業となっている。	健康や生きがいに関連した事業の実施により、興味を持って楽しく学べる内容となっている。	指定管理者による提案自主事業が多数実施できた。						福祉課・福祉高齢者支援係